



# エコの里だより

ごあいさつ



NPO法人おおつきエコビレッジ  
理事長 山田政文

## 鳥沢に1法人、2世帯が移住

大月エコの里が今年で13年目を迎える事業を継続できているのも、地域の皆様のご理解とご支援の賜物と感謝申し上げます。

エコの里が発足した平成17年大月市の人口は3万879人でしたが、本年平成29

年9月1日現在は2万5千58人となっております。12年の間に約6千人減少し少子高齢化が一層進むと同時に空き家や耕作放棄地が増え続けています。エコの里も後継者が必要ですが、人材を確保することはとても困難な状況です。

そんな中、昨年エコの里の貸農園に来ていた東京のIT企業の社長(務台さん)が、山谷地区の空き家を購入してくださり、また今年7月には大月に移住し農業をしたという棚橋さんが、江戸川区から堀の内地区の空き家に入居してくれました。

また、8月には大月市から地域おこし協力隊員として委嘱された奥田さんがエコの里に配属され、つくば市から移住し遠山地区の空き家を借りて住んでいます。

現状を踏まえ将来を見据

第18号  
発行所  
NPO法人おおつき  
エコビレッジ  
大月市富浜町  
鳥沢8948  
☎0554-26-5160



9月6日 猿橋幼稚園「サツマイモつる返し体験」

### ♪ エコな風景

えれば、こうした方々にもっとたくさん移住していただくことが、地域の活性化を実現していくために何より重要なことだと思います。今号のエコだよりは、務台さん、棚橋さん、奥田さんからのメッセージを掲載いたしましたので、お読みいただきましたと思います。そして、町でお会いする機会がございましたら、ぜひお声をかけていただけますようよろしくお願いいたします。

## 利用者に聞く エコの里の魅力とは？

「農作業からピザ釜まで、みんなで楽しんでいきます」  
株式会社エレクトロドリム代表取締役  
務台 祐太郎さん



魅力でした。

(問)参加してどんな所が良かったですか？

午前中、みんなで農作業をして、一汗かいた後、お昼はエコハウスのピザ釜でピザを焼いたり、BBQができることは皆喜んでいきます。スタッフの皆さんに農作業についてアドバイスいただいたり一緒に畑仕事が出来ることが魅力ですね。

出来た野菜は東京のお客さんに配ることもありますがとても喜ばれますよ。

(問)最近はどうな活動をしていきますか？

3年前から休耕田になってしまった棚田の復活プロジェクトを今年、立ちあげました。地元の名人の指導を受けながら、都心の若い人と地元の皆さんと一緒にやっています。

また、新たに約一反の畑で、無農薬、無肥料といった自然農的野菜作りも始めました。普通の野菜以外にマクワウリ、バターナッツ、など変わった品種も栽培しています。

(問)これからやってみたいことは何ですか？

いいところですので、都心の若い人たちにもっと知ってもらいたいです。そのために、無農薬でオーガニックな野菜、お米作りや、ちよつと変わったイタリア野菜なども作ってホームページなどで情報発信もしていきたいと思っています。

この自然豊かな場所での畑仕事をしながらITの仕事もネットさえあれば出来ると思いますので、半分大月、半分都心といった暮らしもしてみたいと思っています。

元の方々と一緒にやっています。

また、新たに約一反の畑で、無農薬、無肥料といった自然農的野菜作りも始めました。普通の野菜以外にマクワウリ、バターナッツ、など変わった品種も栽培しています。

(問)これからやってみたいことは何ですか？

# 利用者にも聞く エコの里の魅力とは？

## 野菜作りとカウンセラーのスキルを活かして チャレンジ！

### 棚橋勉さん



はじめまして。7月に東京から鳥沢へ引っ越して来ました。棚橋勉です。

私は10年前、江戸時代から代々続くナス農家さんとの出会いから野菜作りを習い始め、3年ほど通った後、映画になった「奇跡のリンゴ」で有名な木村秋則さん、ほか様々な農家さんのところで自然栽培の技術を教えていただきました。そこで学んだことはたくさんあり、貴重な財産となっています。

その後、上野原に畑を借

りて東京から通いながらやっています。より美味しい野菜作りを探求したい思いから引っ越しを決意。知人の紹介で理事長の山田さんと出会い、ご好意によって、こうして鳥沢の皆様とのご縁ができました。

今回住むにあたり、家の修理のこと、近隣へのご挨拶など、知らないことが沢山ありましたが、ご近所の皆様の優しいご支援によって、気持ちよく生活ができています。これもサポートしてくださった方々の心の暖かさと共に、東京には無い繋がりを感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は、今までやってきたことを生かし、体験農園や料理教室、農家Cafe(カフェ)、野菜を東京で販売するなど、様々なアイデアを検討しながら、コツコツと形にしていきたいと思っています。

また野菜作りと並行し、私が長年学んできたことに

臨床心理カウンセラーがあります。そのスキルを活かして、ワクワクした人生を歩み始める方をサポートさせていただきます。

これからも暖かく見守っていただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします！

## 地域おこし協力 隊員着任挨拶



石井市長より委嘱状を受け取る。

### 8月1日より活動中

NPO法人おつきエコビレッジ  
事務局次長 奥田夏樹

8月1日より大月市地域おこし協力隊員として着任いたしました奥田夏樹です。受入れ団体であるNPO法人おつきエコビレッジで事務局次長として活動

いたします。任期中に大月エコの里を中心とした団体の資源を活用し、スタッフ人件費を含めた、組織運営が長期的に継続可能な収入を生む事業を組み立てることがミッションです。そのためには地域のご支援が不可欠です。ご指導お力添えのほどよろしくお願いいたします。

東京都練馬区に生まれ茨城県つくば市で育ち、その後、福岡市、仙台市、沖縄県名護市、竹富町などに住んだことがあります。

大学では生態学(動植物の現在の暮らしぶり、自然環境との関わり、進化などを研究する分野)で博士号を取りましたので、里地里山の生物はもちろん、農や環境に関して科学的な要素も取り入れた体験プログラムを作るなどして活かしていければと思っています。

協力隊員は、任期後も定住することが望まれています。そのためには任期中に将来の収入源を確保する必要があります。しか

osuki.okuda@gmail.com  
まで。

## 毎週木・土の定例活動に参加してみませんか？

エコの里では、毎木、土曜日午前中に会員有志を中心に、農作業、草刈り、清掃、など各種作業を行っています。広大な10ヘクタールもの管理面積があるため、人手はいくらいても足りないのです。ボランティアのご参加をお待ちしています。0554・26・5160まで(作業などで出れない場合は後ほどお電話します)。無農薬の「さつまいも」「小麦粉」購入のお問い合わせもどうぞ！

## 編集後記

鳥の木彫刻・バードカードブックを寄贈していただいたので、フィールドガイドを見ながら名前を調べています。準備中のエコの里ビジターセンターに展示するほか、公民館まつりにも出展いたします。乞うご期待。

(O・K)